令 6.6.19 受 理

(件 名)

八重山周辺における風力発電事業の推進について

(陳情の要旨)

私ども郡山岳町の里岳・本岳地域は小さな自治会である。それだけに地区民一同で地域活性化に 取り組んできた。しかしながら過疎化の進行により自治会員の減少や大切な絆を紡ぐ運営資金確保 にも苦慮している。

このような現状の中、当地区が風力発電建設にふさわしい地域であるとして、令和4年から日本 風力エネルギー株式会社による風力発電事業(以下「本事業」)について、環境アセスメントの結果 など複数回にわたり丁寧な説明を受けてきた。

また、地球温暖化などによる環境の変化に対し、国は2050年のカーボンニュートラル実現を 目標として掲げており、その中で風力発電は再生可能エネルギーの主力電源の一つとして捉えられ ている。

地元としてはこの恵まれた資源を生かしていただき、再生可能エネルギー促進の一助になれば地域として望外の喜びである。具体的に本事業の建設が進められれば、地代収入など自治会の安定した運営資金確保も見込まれる。さらに本事業によって行われる既存林道の拡幅工事や国道328号に通じる工事管理用道路の新設により、地区共有林等の森林管理が容易になり、大型車両が地区市街地を通行せずに木材を輸送できるなど地区の整備が一層進み、多くの利点に恵まれる。そのほか既に本事業の調査等に地区内の企業を活用されており、今後も地域経済の発展や地域振興が見込めると考える。

本事業については、近隣地区でも十分に理解し同意していると伺っており、地元自治会としては、 過疎化に苦しむ状況の中で将来の地域づくりやその発展に大きな期待を寄せているところである。

ついては、鹿児島市においては、以上のような当地域の実情を御賢察いただき、八重山周辺の風力発電の早期実現により、本市の再生可能エネルギーの推進に取り組んでいただくよう陳情する。